

(別紙)

令和元年度野生動植物への放射線影響調査研究報告会
プログラム (予定)

日時：令和2年2月19日(水) 13:30~17:00
場所：虎ノ門法経ホール (虎ノ門法曹ビル B1F)

開会の挨拶	13 : 30~13 : 40
1 環境省自然環境局自然環境計画課 「野生動植物への放射線影響モニタリング」	13 : 40~14 : 00
2 熊田 礼子 (福島県環境創造センター) 「福島県における野生鳥獣の放射線モニタリング調査について」	14 : 00~14 : 20
3 難波 謙二 (国立大学法人福島大学環境放射能研究所) 「福島大学環境放射能研究所の放射生態学研究」	14 : 20~14 : 50
4 玉置 雅紀 (国立研究開発法人国立環境研究所) 「イノシシは福島県内でどのように動いているのか？」	14 : 50~15 : 20
<休憩>	15 : 20~15 : 40
5 石井 伸昌 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構) 「淡水魚による Cs-137 の蓄積状況と経年変化」	15 : 40~16 : 10
6 田中 草太 (国立研究開発法人日本原子力研究開発機構) 「表層性ミミズにおける放射性セシウムの体内分布と生物学的半減期」	16 : 10~16 : 40
全体質疑応答	16 : 40~16 : 55
閉会の挨拶	16 : 55~17 : 00